



中小企業の管理職は、業務も管理も行う必要があるはず！
社長様の思い実現のために!!

管理職(リーダー)を、できる管理職(リーダー)に レベルアップしてみませんか？ (「行動力アップ研修」のお勧め)



① 「人間ドック」 そもそもコンセプトって？

コンセプトは管理職(リーダー)としての「人間ドック」です。



- ①管理職(リーダー)に期待される役割
- ②管理職(リーダー)の業務の組み立て方・任せ方
- ③組織を伸ばす管理職(リーダー)の行動指針

について、現在の管理職(リーダー)の現状、実際の行動などを自分自身で確認しながら、会社として期待する管理職(リーダー)とのギャップを明確にしていきます。



② 「研修内容」 どんな内容？(育成プログラム概要)

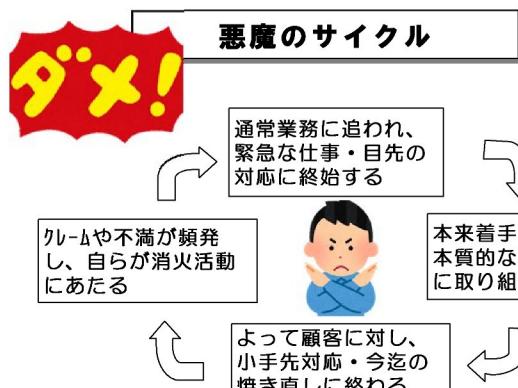
良い習慣を身に付けるための、『習慣作りの4ステップ』。



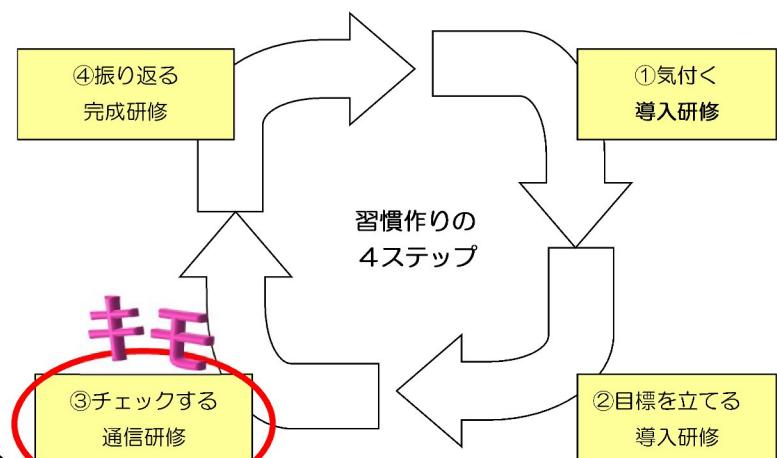
人は『習慣』を変えるためには最低でも3ヶ月～6ヶ月間程度の期間が必要と言われています。今までの古いものの見方や考え方を捨て、新しい行動様式を取り入れ、意識しなくともできるようになるための準備期間と言えるでしょう。

育成プログラムでは、『習慣』作りのために、以下の4ステップが取り込まれています。

※プログラムの詳細は別紙にてご提案させていただきます。。



通信研修フォローアップにより、
研修効果を『習慣』にする





③ 「研修の構成」

どんな内容？(育成プログラム各論)

1.業務分析

管理職(リーダー)の業務の組み立て方・任せ方

『仕事しらべ』により、できるだけ細かく、業務の棚卸を行います。

次に、書きだした業務を4分類し、対策を講じます。

対策①『あらかじめ』、②『業務の簡素化』

2.管理職(リーダー)の3大任務

管理職(リーダー)に期待される役割とは

3大任務を分解し、再認識することにより、求められる役割を定義します。

3.行動分析

組織を伸ばす管理職(リーダー)の行動指針

チェックリスト(64の具体的行動例)を利用して、行動分析を行います。

4.自分プロジェクト立案

原因分析(3の思考法)し、対策立案(10項目以上)する

フレームワークを利用して、テーマとゴールを設定し、どうなったら成功かを具体的に定義してみます。(「行動改善目標」できれば数値化してみる。)

5.通信研修 当該研修成功の秘訣で、一番のキモ！！

立案した「行動改善目標」が習慣化されるよう、通信レポートを提出していくだけです。(添削有)

他に、多読、他者の取り組み状況の共有化(ふりかえりレポート通信)

6.完成研修 360° 社内アンケートのフィードバック

- ▶自分自身の行動改善目標のふりかえり
- ▶新しい行動改善目標の設定
- ▶経営陣への宣言



<業務の4分類>

緊急		さほど緊急でない
重要	①ソーン	②ソーン
さほどでない	火消し	準備・計画・投資・育成
重要	おつき合い	消費
さほどでない	③ソーン	④ソーン

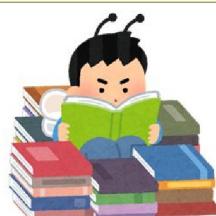
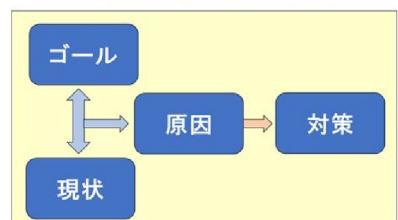
リーダーの3大任務

①より高い業績を上げる

②部下後輩を指導育成する

③より質の高い役割を目指し、自分自身を高める

『自分P』のフレーム



【人事の三本柱】



《さらにステップUP》

⇒来年以降も、続けてみる

…年を追う毎に、プラスアップ

⇒管理職以外への研修

…ミドル、新人等

⇒人事制度導入

…行動から成果評価まで

行動力アップ研修
アドバイザー

特定社会保険労務士
安田 順

Mail ysd@sr-yasuda.com

☎ 048(864)0023